

～在留邦人の皆様へ～

(件名)

一部の国からインドに入国する際のポリオワクチン接種証明提示の要求について

平成26年1月10日(金)

在インド日本国大使館

1. インド政府は、2014年2月14日以降、ポリオ常在国(※1)ならびにポリオ患者発生が報告された国(※2)からインドに渡航するすべての渡航者(成人、小児)は、インドに向かう出発日の6週間前までに経口生ポリオワクチン(OPV)の接種を受ける必要があるとしています。接種から1年が経過した場合には、再接種が必要です。

また、インド入国の際には、WHOの定める国際予防接種証明書(※3)に則って医療機関により記入された経口生ポリオワクチン(OPV)の接種証明を携行することが必要となります。

この措置の目的は、新たなポリオ患者が報告されていない現在の状態を維持するため、ポリオ常在国等からのポリオウイルス輸入を防ぐこととされています。

- ※1 パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリア
- ※2 ケニア、ソマリア、イスラエル、エチオピア
- ※3 http://who.int/ihr/IVC200_06_26.pdf (ダウンロード可能)

2. インド保健家族・福祉省によれば、この措置は該当国からインドに入国するすべての渡航者(インド人のみならず外国人も含む)に適用され、インドに在住し該当国を一時的に滞在した後インドに再入国する場合も同様に適用されるとのことです。

現在、世界で使用されているポリオワクチンには、経口生ポリオワクチン(OPV)と注射のポリオ不活化ワクチン(IPV)の2種類があります。しかしながら、インド政府による今回の措置で認められるワクチンは経口生ポリオワクチン(OPV)のみで、注射のポリオ不活化ワクチン(IPV)は認められません。

3. インド国内では、多くの医療機関で経口生ポリオワクチン(OPV)の接種が受けられます。以下に、接種を行っている医療機関の一部をお示しします。

(平成26年1月9日現在)

(1) デリー

Max Super Speciality Hospital

Max Multi Speciality Centre, Panchsheel

Indraprastha Apollo Hospitals

Fortis FLT. LT. Rajan Dhall Hospital

(2) グルガオン

Max Hospital, Gurgaon

ARTEMIS Health Sciences

(3) ムンバイ

Saifee Hospital

(4) プネ

Jehangir Hospital

Grant Medical Foundation

(5) アーメダバード

Apollo Hospital Ahmedabad

(6) チェンナイ

Apollo Hospital Enterprises Limited

Global Health City (小児のみ)

(7) コルカタ

Apollo Gleneage Hospital Limited

Belle Vue Clinic

(参考資料)

- 厚生労働省 ポリオとポリオワクチンの基礎知識
: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/qa.html>
- 在パキスタンインド高等弁務官事務所からの通知
12月11日: <http://www.india.org.pk/Advisory.pdf>
1月3日: http://www.india.org.pk/media/news/81655_1388749231.pdf
- 在パキスタン日本大使館からのお知らせ
12月16日: <http://pkembjapan.blogspot.com/2013/12/blog-post.html>
1月6日: <http://pkembjapan.blogspot.com/2014/01/blog-post.html>